



“スタート！”

知らない世界へ出発！

食べる・着る・踊る！

# 旅しよう！ 京都で世界を 2017

地球たんけんたい

6

知らない自然や人々に出会おう！  
世界はこんなにも面白い！

**対象** 小学2年生～6年生

★親子での参加大歓迎！※子どもだけでも参加できます

**定員** 各回15名

**時間** 各回とも 10:30～12:30  
(10:00より受付)

**場所** トリップ1・6  
同志社大学大学院総合政策科学研究科  
京町家キャンパス「江湖館」

トリップ2・3  
京都大学東南アジア地域研究研究所  
稲盛財団記念館2F

トリップ4・5  
京都パルスプラザ  
(『京都環境フェスティバル2017』会場内)

**参加費** 各回500円/1人  
(材料費・保険代など実費)

京都議定書誕生20周年記念事業

主催：マナラボ 環境と平和の学びデザイン  
(京都府受託事業)

日本学術振興会科学研究費補助金(一般) 基盤(C)「持続可能性を基盤とした異生態系比較による「地域の知」モジュール化と公教育への応用」

後援：京都市教育委員会、NPO法人平和環境もやいネット

協力：国立民族学博物館、京都大学東南アジア地域研究研究所、地域研究コンソーシアム、

総合地球環境学研究所 研究基盤国際センター、  
同志社大学総合政策科学研究科 ソーシャル・ウェルネス研究センター、  
京都市左京区朝カフェ「自然と文化を大事にするグループ」



ヨルダンの女の子

私たちの国に遊びに来てね！

トリップ1 ワークショップ

10月22日 日

動物と話す  
3つの方法  
(カナダ先住民 カスカ)

トリップ2 ワークショップ

11月12日 日

思いやり社会の  
イスラーム  
(中東・東南アジア)

トリップ3 ワークショップ

11月26日 日

雲の上の幸せの国  
(ブータン)

トリップ4 ワークショップ

12月9日 土

森でゴリラに出会ったら  
(カメルーン バカ・ピグミー)

トリップ5 ワークショップ

12月10日 日

ボクは大草原の遊牧民  
(モンゴル)

トリップ6 ワークショップ

2018年1月14日 日

アンデスの世界・  
神殿のヒミツ  
(南米・ペルー)

★ GOAL! ★

(1回だけでも参加できます)





# 京都で世界を旅しよう！ 2017 地球たんけんたい6は「もっと知りたくなる気持ちをくすぐる」子ども向けワークショップです！

想像力の翼をはぐくみ、自然や世界とのつながりを体験しながらつかめます



参加者の感想より

- ・子どもが大切なこと、幸せなど、普段おちついて考えないことを自然に考えていた
- ・日本での暮らしが普通だと思っていた。世界には知らないことがいっぱいある
- ・知らない国の子どもたちの生活を見て、想像することによって、自分のことを見つめられた

## トリップ1 10月22日(日)

### 動物と話す3つの方法 (カナダ先住民 カスカ)

動物と話すためにはどうしたらいいだろう。葉草茶を飲み、動物の毛皮や太鼓に触れながら、カナダ先住民カスカの人々が教えてくれた方法を君にも教えるよ！

話し手: **山口未花子** (やまぐちみかこ / 岐阜大学地域科学科)

幼いころからの動物好きが高じ、狩猟民カスカの古老から動物とともにくらす方法を学んでいます。



## トリップ2 11月12日(日)

### 思いやり社会のイスラーム (中東・東南アジア)

世界の18億人が信仰するイスラーム教。そこには、みんながしあわせになれる思いやりのしくみがあります。イスラーム世界のとっても甘いお菓子を食べながらそれを体験してみよう！

話し手: **長岡慎介** (ながおかしんすけ / 京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科)

小学生のときは毎日世界地図を見て空想旅行をしていました。今、その空想が現実になっています。



## トリップ3 11月26日(日)

### 雲の上の幸せの国 (ブータン)

ブータンの人は蚊やハエを殺さないって本当？民族衣装を着て、ブータン料理を食べ、ブータンのある一日を体験して、幸せに生きるヒントを考えてみよう！

話し手: **小林 舞** (こばやしまい / 総合地球環境学研究所)

**安藤和雄** (あんどうかずお / 京都大学東南アジア地域研究研究所)



## トリップ4 12月9日(土)

### 森でゴリラに出会ったら (カメルーン バカ・ピグミー)

熱帯の森で、ククルくんとベミスちゃんと一緒に、食べられるものを探してみよう！見たことのない植物や動物たちがいっぱい・・・そしてゴリラに出会ったらどうする？！

話し手: **大石高典** (おおいしたかのり / 東京外国語大学)

小学生の時にはまった魚つかみをきっかけに人と自然の関係に関心をもち、アフリカの森に通っています。

※『京都環境フェスティバル2017』会場内での実施です！



## トリップ5 12月10日(日)

### ボクは大草原の遊牧民 (モンゴル)

バートルくんはなぜ1年に何度も引越すの？お母さんは家事をしないって本当？民族衣装を着て、馬頭琴に触れ、シャーマンの太鼓をたたき、草原に吹く風を感じてみよう。

話し手: **島村一平** (しまむらいつぺい / 滋賀県立大学人間文化学部)

モンゴル遊牧民の信仰(シャーマニズム)や習俗の研究をしてきました。特に辺境好きで、森の中を馬に乗って旅行もしました。

※『京都環境フェスティバル2017』会場内での実施です！



## トリップ6 2018年1月14日(日)

### アンデスの世界・ 神殿のヒミツ (南米・ペルー)

わたしたちが食べる野菜には南米産のものがいっぱい。アンデスの自然、動物、人々の暮らしや神様への祈りを体験し、古代神殿のヒミツを解こう！

話し手: **関雄二** (せきゆうじ / 国立民族学博物館)

昆虫と天体観測(てんたいかんそく)、日本の古い歴史や神話を調べるのが大好きな子どもでした。今はアンデスの歴史を調べる仕事をしています。



事業企画・ファシリテーター  
**飯塚 優子**

(いづかのりこ / 京都大学東南アジア地域研究研究所 / マナラボ代表)



ファシリテーター  
**川那辺 香乃**

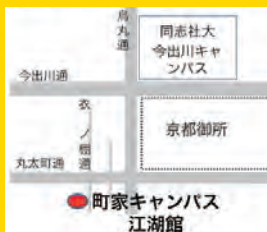
(かわなべかのり / アートコーディネーター / マナラボ副代表)

※話し手はやむを得ない事情により、交代することがあります。

**We Do Kyoto!**  
環境にいいことしています

## トリップ1・6

同志社大学大学院  
総合政策科学研究科  
京町家キャンパス「江湖館」  
地下鉄「丸太町」(4番出口)  
西に徒歩2分  
烏丸丸太町交差点西3筋目  
スーパー(Fresco)左折南へ  
30m



## トリップ2・3

京都大学東南アジア  
地域研究研究所  
福盛財団記念館2F  
市バス「荒神口」  
東に徒歩5分  
京阪本線「神宮丸太町」  
北に徒歩3分



## トリップ4・5

京都パルスプラザ  
市バス・京阪バス  
「パルスプラザ前」  
下車すぐ  
近鉄・地下鉄  
「竹田」駅より  
徒歩15分



申込み・問い合わせ先

マナラボ 環境と平和の学びデザイン  
manalabomail@gmail.com

または TEL: 080-5331-3279

【参加ご希望の方は下記1～3までをメールもしくはお電話にてお申し込み下さい】

●申し込み締切 トリップ前日 定員に達し次第締切らせて頂きます。

1. お名前(ふりがな)、学年、学校名、希望トリップ番号、食品アレルギーの有無
2. 保護者連絡先 携帯電話・メールアドレス・ご住所
3. 参加者が興味を持っていること、ご要望、ご質問など

持ち物: 飲みもの、筆記用具

詳しくはウェブで⇒ <http://superhappysky.tumblr.com/>